



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 新日鉄住金ソリューションズ株式会社
 コード番号 2327 URL <http://www.ns-sol.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

上場取引所 東

(氏名) 謝敷 宗敬
 (氏名) 木村 博

TEL 03-5117-4111

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	121,747	0.4	6,949	△9.0	7,210	△9.8	3,938	△11.8
25年3月期第3四半期	121,283	9.6	7,636	12.0	7,993	13.4	4,468	51.4

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,289百万円 (△9.7%) 25年3月期第3四半期 4,748百万円 (59.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	74.32	—
25年3月期第3四半期	84.31	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	146,144	97,628	64.4
25年3月期	145,121	95,571	63.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 94,164百万円 25年3月期 92,235百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
26年3月期	—	20.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	20.00	40.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	178,000	3.5	12,700	14.1	13,000	11.8	7,400	12.2	139.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	52,999,120 株	25年3月期	52,999,120 株
26年3月期3Q	1,629 株	25年3月期	1,554 株
26年3月期3Q	52,997,533 株	25年3月期3Q	52,997,574 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(5) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更	9
(6) 会計方針の変更等	9
(7) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理	9
(8) 四半期連結貸借対照表関係	9
(9) 四半期連結損益計算書関係	9
(10) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係	9
(11) 株主資本等関係	10
(12) セグメント情報等	10
(13) 1株当たり情報	10
(14) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、個人消費や設備投資が持ち直し、生産活動が活発になるなど、景気の緩やかな回復傾向が見られました。

情報サービス業界においては、顧客企業におけるシステム投資が増加しつつあり、緩やかな改善傾向が見られました。

(企業集団の営業の経過及び成果)

当第3四半期連結累計期間は、昨年4月に設置した営業統括本部のもとアカウント戦略及びソリューション戦略を全社横断で強力に推進し、営業力の強化を図ってきました。

サービスビジネスの強化・拡大に関しては、セキュアなデータセンターに、クラウド基盤「absonne (アブソンス)」を中核とする顧客IT環境を構築し、インフラ運用サービスをワンストップで提供するアウトソーシングサービス「NSFITOS(エヌエスフィツス)」の事業展開を本格化させています。

グローバル対応に関しては、タイにおいて現地のシステム開発会社PALSYS Software Co., Ltd. (以下PALSYS社)の全株式を取得し、子会社化しました。平成26年の早い時期にPALSYS社を既に事業展開している当社子会社Thai NS Solutions Co., Ltd.に統合します。当社グループの営業力及び技術力に加え、PALSYS社のシステム開発実行力を融合することでタイ事業拡大を加速します。

新日鐵住金(株)のシステムに関する業務体制の変更への対応については、昨年10月、現在新日鐵住金(株)が日本アイ・ビー・エム(株)に委託し、アイエス情報システム(株)が実行している旧住友金属工業(株)の本社・各製鉄所におけるシステム業務を平成26年度から当社が順次受託し、平成29年4月1日(目途)以降、新日鐵住金(株)のすべてのシステム業務を受託することに合意しました。本年1月には、鉄鋼ソリューション事業部内に「統合推進本部」を設置し、旧住友金属工業(株)の本社・各製鉄所に設置するシステムセンター等におけるアイエス情報システム(株)の業務移管や従業員受け入れ等に関する総合調整を行うとともに、アイエス情報システム(株)との統合に向けた諸施策を企画・推進します。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、121,747百万円と前年同期(121,283百万円)と比べ463百万円の増収となりました。経常利益は、売上総利益が増収及び利益率の改善により増益となったものの、販売費及び一般管理費の増加等により、7,210百万円と前年同期(7,993百万円)と比べ782百万円の減益となりました。

当第3四半期連結累計期間をサービス分野別(業務ソリューション事業、基盤ソリューション事業及びビジネスサービス事業)に概観しますと、以下の通りであります。

業務ソリューション事業につきましては、産業・流通、金融分野で増収となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は69,607百万円と前年同期(65,457百万円)と比べ4,149百万円の増収となりました。

基盤ソリューション事業につきましては、プロダクト販売等が減少したものの、クラウド関連ビジネスが堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,762百万円と前年同期（13,122百万円）と比べ1,639百万円の増収となりました。

ビジネスサービス事業につきましては、新日鉄住金(株)向けの取引が堅調であるものの、テレコム分野等のビジネスが減少し、当第3四半期連結累計期間の売上高は37,377百万円と前年同期（42,703百万円）と比べ5,325百万円の減収となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

①貸借対照表

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の資産の部は、前連結会計年度末145,121百万円から1,022百万円増加し、146,144百万円となりました。主な内訳は、預け金の増加6,923百万円、仕掛品の増加6,580百万円、有形固定資産の増加761百万円、受取手形及び売掛金の減少△12,090百万円、現金及び預金の減少△1,552百万円であります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末の負債の部は、前連結会計年度末49,550百万円から1,034百万円減少し、48,516百万円となりました。主な内訳は、支払手形及び買掛金の減少△3,119百万円、賞与引当金の減少△2,835百万円、前受金の増加2,950百万円、退職給付引当金の増加720百万円であります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末の純資産の部は、前連結会計年度末95,571百万円から2,056百万円増加し、97,628百万円となりました。主な内訳は、四半期純利益3,938百万円、配当金△2,119百万円であります。その結果、自己資本比率は64.4%となります。

②資金調達

1) 金融機関等からの借入可能枠

当社は、大手各行に対し計4,800百万円の当座借越枠を保有しております。また、親会社である新日鉄住金(株)に対し2,400百万円の当座借越枠があり、合計7,200百万円の当座借越枠を保有しております。

2) キャッシュマネージメントシステム(CMS)

当社は、上記新日鉄住金(株)のCMSを利用しており、当第3四半期連結会計期間末は29,756百万円を預け入れております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想は、前回予想（平成25年4月26日）から変更ありません。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,321	1,769
預け金	22,832	29,756
受取手形及び売掛金	39,041	26,951
有価証券	7,999	8,000
仕掛品	12,673	19,253
原材料及び貯蔵品	321	307
1年内回収予定の関係会社長期貸付金	—	12,000
その他	4,167	4,107
貸倒引当金	△32	△21
流動資産合計	90,324	102,123
固定資産		
有形固定資産	20,760	21,522
無形固定資産		
のれん	2,517	2,393
その他	1,442	1,668
無形固定資産合計	3,959	4,061
投資その他の資産		
関係会社長期貸付金	12,000	—
その他	18,163	18,515
貸倒引当金	△86	△79
投資その他の資産合計	30,077	18,436
固定資産合計	54,797	44,020
資産合計	145,121	146,144
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,891	9,772
未払法人税等	1,974	924
前受金	8,258	11,209
賞与引当金	5,796	2,960
その他の引当金	459	837
その他	4,941	5,770
流動負債合計	34,321	31,475
固定負債		
退職給付引当金	14,396	15,116
役員退職慰労引当金	185	157
その他	646	1,766
固定負債合計	15,228	17,040
負債合計	49,550	48,516

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年 3 月31日)	当第 3 四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,952	12,952
資本剰余金	9,950	9,950
利益剰余金	70,544	72,363
自己株式	△4	△4
株主資本合計	93,443	95,262
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	151
土地再評価差額金	△1,276	△1,276
為替換算調整勘定	△3	28
その他の包括利益累計額合計	△1,208	△1,097
少数株主持分	3,335	3,463
純資産合計	95,571	97,628
負債純資産合計	145,121	146,144

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
売上高	121,283	121,747
売上原価	※1 98,910	※1 98,562
売上総利益	22,373	23,184
販売費及び一般管理費	※1 14,736	※1 16,235
営業利益	7,636	6,949
営業外収益		
受取利息	182	197
受取配当金	135	137
投資有価証券売却益	97	22
その他	12	27
営業外収益合計	428	385
営業外費用		
支払利息	21	92
持分法による投資損失	0	15
固定資産除却損	20	10
その他	29	4
営業外費用合計	71	123
経常利益	7,993	7,210
税金等調整前四半期純利益	7,993	7,210
法人税等	3,261	3,037
少数株主損益調整前四半期純利益	4,732	4,173
少数株主利益	264	234
四半期純利益	4,468	3,938

四半期連結包括利益計算書
【第 3 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	4,732	4,173
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	16	78
為替換算調整勘定	0	36
その他の包括利益合計	16	115
四半期包括利益	4,748	4,289
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,484	4,049
少数株主に係る四半期包括利益	264	239

(3) 継続企業的前提に関する注記

当第 3 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第 3 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(5) 連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更

当第 3 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)

当第 3 四半期連結会計期間より、新たに株式を取得した「PALSYS Software Co., Ltd.」を連結の範囲に含めております。

(6) 会計方針の変更等

当第 3 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)

該当事項はありません。

(7) 四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理

当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)	
税金費用の計算	
当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。	

(8) 四半期連結貸借対照表関係

該当事項はありません。

(9) 四半期連結損益計算書関係

※ 1 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費は、次のとおりであります。

前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
1,048百万円	1,037百万円

(10) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

当第 3 四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第 3 四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
減価償却費	2,314百万円	2,695百万円
のれん償却額	123百万円	125百万円

(11) 株主資本等関係

前第 3 四半期連結累計期間(自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の 総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年 5 月15日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成24年 3月31日	平成24年 6月1日	利益剰余金
平成24年10月26日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成24年 9月30日	平成24年 12月4日	利益剰余金

当第 3 四半期連結累計期間(自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の 総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年 5 月14日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成25年 3月31日	平成25年 6月3日	利益剰余金
平成25年10月29日 取締役会	普通株式	1,059	20.00	平成25年 9月30日	平成25年 12月3日	利益剰余金

(12) セグメント情報等

当社及び当社グループは情報サービス単一事業のため、セグメント情報の記載を省略しております。

(13) 1株当たり情報

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成25年 4 月 1 日 至 平成25年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	84円31銭	74円32銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額 (百万円)	4,468	3,938
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額 (百万円)	4,468	3,938
普通株式の期中平均株式数 (株)	52,997,574	52,997,533

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(14) 重要な後発事象

該当事項はありません。